

問 補助金だけを比較するとどうなるの？

答 補助費等の中で補助金だけをA市と比較しても、約8億円多くなっています。

ただし、その内容については、地域の特性により支出の目的や金額、方法（支出科目）が大きく異なっています。例えば、国体、災害支援、私立幼稚園運営、環境衛生運営、施設運営などそれぞれの市の実情に応じたものがあります。そうした地域の特徴的な補助金の合計は、豊岡市では16億1600万円、A市では12億9670万円となっています。

最終的にこれらの補助金を除いて比較してみても、まだ豊岡市は5億1615万円も多い状況です。

■補助金の比較

項目	豊岡市	A市	差し引き
補助金	32億120万円	23億6575万円	8億3545万円

※旧市町分を含む実際の決算額は、34億9950万円です。（旧市町分2億9830万円）

※A市で補助費等と補助金を比べて増となっているのは、災害関連経費などを加算したためです。

補助金だけ比較しても35%多いわね

**■特徴的な補助金を除いて比較**

項目	豊岡市	A市	差し引き
補助金	15億8520万円	10億6905万円	5億1615万円

● 繰出金

項目	豊岡市	A市	差し引き
繰出金	27億1200万円	38億7000万円	△11億5800万円

問 繰出金は随分少ないけど？

答 繰出金とは、特別な事業を行う特別会計に繰り出す支出金のことです。A市との比較では11億5800万円少なくなっていますが、これは、豊岡市では補助費等で支出している上・下水道に対する負担金をA市ではこの項目で17億5720万円支出しているためです。

そこで、豊岡市の繰出金に上・下水道の負担金（34億3420万円）を加えて比較すると、逆に豊岡市が約23億円多く支出していることになります。

上・下水道の負担金を加えると逆に多くなるのね。一層の経営効率化が必要ね

**■上・下水道の負担金を加えて比較**

項目	豊岡市	A市	差し引き
繰出金	61億4620万円	38億7000万円	22億7620万円

● 物件費

項目	豊岡市	A市	差し引き
物件費	53億6440万円	36億6910万円	16億9530万円

※旧市町分を含む実際の決算額は、63億3410万円です。（旧市町分9億6970万円）

問 どうしてこんなに多いの？

答 物件費は、消耗品や電気・ガス・水道などの光熱水費・電話や郵便などの通信費や公共施設などを維持・管理するための委託料などに充てる経費です。消耗品や電気・ガス・水道・電話などの経費は、本庁と5つの総合支所で同じような仕事をしているため、A市に比べよりたくさんの経費がかかっています。公共施設の維持・管理などについても合併前の施設がそのまま新市に引き継がれ、同じような施設が多くなったため経費をたくさん要しています。

たくさん施設を抱えているために経費がたくさん必要なのね



■主な施設数の比較

項目	豊岡市	A市	差し引き
養護老人ホーム	2施設	1施設	1施設
保育園	9園	5園	4園
市民会館等	4館	5館	△1館
公民館	32館	5館	27館
幼稚園	27園	1園	26園
小学校	30校	21校	9校
中学校	10校	8校	2校
合計	114施設	46施設	68施設



A市と比べて
たくさん公共施設があるわね

■豊岡市の施設運営にかかる経費(人件費を含む)の比較

施設名	収入	支出	差し引き
保育園	10億3260万円	20億1970万円	△9億8710万円
幼稚園	4980万円	4億3980万円	△3億9000万円
給食センター	3億5810万円	7億3620万円	△3億7810万円
養護老人ホーム	2億3450万円	3億3540万円	△1億 90万円
し尿処理場	9850万円	1億5580万円	△5730万円
市民プラザ	1620万円	7290万円	△5670万円
植村直己冒険館	1150万円	6590万円	△5440万円
市民会館	3180万円	8590万円	△5410万円
ひばこホール	630万円	5560万円	△4930万円
但馬国府・国分寺館	130万円	4460万円	△4330万円
豊岡市総合体育館	170万円	4150万円	△3980万円
日本・モンゴル民族博物館	320万円	4280万円	△3960万円
出石B&G海洋センター	440万円	3130万円	△2690万円
伊藤清永美術館	310万円	2440万円	△2130万円

●公債費

項目	豊岡市	A市	差し引き
公債費	71億9255万円	33億4777万円	38億4478万円

問 2倍以上にもなるけど?

答 公債費とは、借金の返済に充てるお金のことで、A市と比較すると2倍以上にもなります。それは、合併前に旧市町でそれぞれのまちをよくするために、借金をたくさんして公共事業を実施し、その返済を新市に引き継いだからです。

合併前にたくさん借金しているのね。また、その額は、市民1人当たりで換算すると75万円にもなるわね

問 借金はどれくらいあるの?

答 豊岡市の借金(地方債)の総額は、約669億円にも及びます。これもA市と比較すると2倍近くになります。市民1人当たりで換算すると約75万円になります。この地方債は、これから先、何年も、何十年もかかって返していかなければなりません。



■地方債(借金)元金の比較

項目	豊岡市	A市	差し引き
地方債現在高	668億6390万円	341億5380万円	327億1010万円
市民1人当たりの地方債現在高	74万9552円	37万1705円	37万7847円

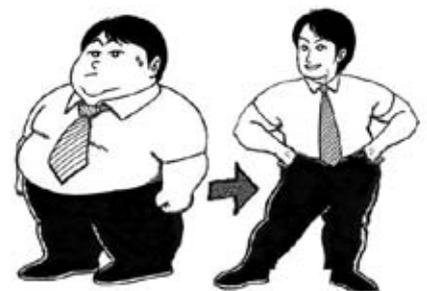
【歳出のまとめ】

行革のために合併したのに、支出が大きくなり膨らんだままの状況です。より一層の行政改革が求められます



【財政全体のまとめ】

歳入は、国からの支援頼みの「虚弱体質」。歳出は、行政改革が不十分な「肥満体形」。市民の新しい夢、切実な願いをしっかりと実現していくためにも、まずは、もつと体を引き締めてスリムにする必要があります



財政をスリム化に!